

れいわ ねんど ひょうかしけん
令和7年度 評価試験
せんもんきゅう きんぞくねつしよりにぎょうしよくしゆ ぶぶんねつしよりにぎょう
専門級 金属熱処理業職種(部分熱処理作業)
がっかしけんもんだい
学科試験問題

こた ただ おも ばあい こた らん あやま おも ばあい こた らん
答えが正しいと思う場合は、答えの欄に「○」を、誤りと思う場合は、答えの欄に「×」を
か
書きなさい。

第(1)問から第(25)問は、全体熱処理作業と同じ問題

こうしゅうはやきい ぶぶんてき かねつ れいきゃく しよりに
(26) 高周波焼入れは、部分的に加熱し冷却する処理である。

こうしゅうはゆうどうでんりゅう はがね しんとうふか しゅうはすう かんけい
(27) 高周波誘導電流の鋼への浸透深さは、周波数に関係ない。

こうしゅうはやきい れいきゃくざい あぶら
(28) 高周波焼入れの冷却剤は油だけである。

かねつ ぼうし せいひん かいてん かねつ
(29) 加熱むらを防止するために、製品を回転させながら加熱するとよい。

こうしゅうはやきい およ ほのおやきい ようそん ぼうし よねつ おこな どう たいさく
(30) 高周波焼入れ及び炎焼入れで溶損を防止するためには、予熱を行う等の対策がある。
いっばん ふかつせいがす あるごん へりうむ
一般に不活性ガスとはアルゴンやヘリウムがある。

かいとう
解 答

もんだいばんごう 問題番号	かいとう 解答
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	○
27	×
28	×
29	○
30	○